

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 関商工

施策名	10 関商工高等学校
政策名	明日を担う「人」を育てる
施策がめざす将来の姿	・ 卒業生が専門的で広範な知識や技能を持ち、地域やグローバル社会において活躍しています。

③ 施策評価指標

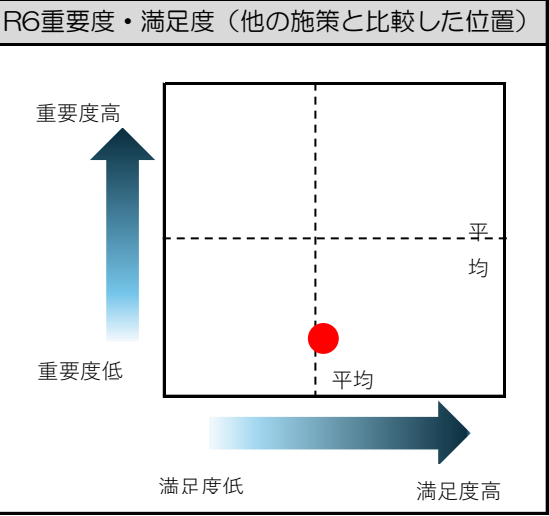
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
卒業までに資格を1以上取得した生徒の割合	%	99.0	100.0		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		98.0	95.9		

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和6年度
114

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和5年度		令和6年度
96.8	➡	94.7

※増減（→）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

関商工の特色である専門教育により、96％の生徒が卒業までに1以上の資格を取得という実績となりました。
就職率は、令和3年度54％、令和4年度53％、令和5年度53％、令和6年度47％、また進学率は、令和3年度43％、令和4年度45％、令和5年度45％、令和6年度53％と推移しており、就職、進学の双方に対応した教育が求められています。
2026年度から私立高校の授業料無償化が実施される見込みであり、公立学校離れが懸念される中、関商工の魅力を高めるため、専門知識・技術の習得に必要な教育環境の整備を推進するとともに、地域社会に貢献できる技術者や人材を育成します。
専門性の高い実習及び外部との連携により探求的な学びを推進し、インターンシップや地域交流活動などを通じて地域産業への関心を高め、地域社会で活躍する人材を育成することにより、市民意識の重要度や満足度の向上を図ります。